

◆修道大学と広島文教女子大学の学生による安芸太田町の地域づくりにつながるプロジェクト発表会が行われました

12月18日に三段峡ホテル内で学生による地域活性化プロジェクトである2つの取組みが発表されました。一つは、修道大学のサークル活動の一環で行われた(知って広げる安芸太田町)アンケート調査です。これは修道大学の学生数人が年間を通して安芸太田町のイベント会場で来場者向けにアンケート調査をしたものをまとめたもので、活動の目的は安芸太田町を活性化させることです。

県内外から訪れた人々の年代別に安芸太田町の観光地に対する興味や食の志向などをまとめたもので、観光協会にとっても貴重なアンケート資料として活用させてもらうことができます。

もう一つは、広島文教女子大学の学生による安芸太田町のヨモギを使ったお菓子を数種類試作し、そのレシピを公開していくというものでした。

当協会からは、リクエストとして祇園坊柿のピューレを活用したお菓子のレシピを試作してほしいと要望、今後は道の駅来夢を拠点にした新製品開発が始まるものと期待されます。



◆2017冬の三段峡正面口誘客事業がスタートします

1月13日～2月16日の5週連続で三段峡正面口の宿泊業者様のご協力をいただき、ミニかまくらイルミネーション展示、東北の伝統的な冬鍋が味わえる東北鍋キャンペーン、スノーシューハイキング体験などがスタートします。

町外から、そして町内の実家などに遊びに来た子どもさんやお孫さんなどにも、冬の三段峡の美しさを実感してもらえればと考えています。



◆第5回世界イグルー選手権inあきおおた開催のお知らせ

平成29年2月5日、安芸太田町の冬の最大のイベントでもある世界イグルー選手権が開催されます。

過去4回の大会では私たちが思い描いた通り、小さなお子様からご高齢者まで、地元の消防団から海外からお越しの方まで、イグルー製作競技を通じてさまざまな方がさまざまな物語を紡いでくださいました。

昨年の参加者のうち、約半数が普段あまりスキー場を訪れない方達でしたが、これこそ私たちの想いが具現化できたものだったと考えています。雪をも解かず熱い戦いにご期待ください。

